

会議録（要旨）

1. 開会
2. あいさつ
3. 議事

- (1) 令和5年度八潮市協働のまちづくり推進事業助成金助成事業の実績報告について

＜事務局説明＞

事務局より、資料に基づき説明を行った。

実績報告会

事務局による説明の後、令和5年度に助成した2団体が実績報告を発表した。

- ①八潮市ちゃんねる
「まんまる商店街」

＜質疑応答＞

- 開催場所のやしお駅前公園は、有料なのか。
 - ↳ 公園の条例上は有料であるが、市の共催・後援事業であれば無料で貸し出しができる。本イベントでは、市が後援をしているため、無料である。

- ②八潮の地名から学ぶ会
リーフレット「時計商・小林伝次郎と銀座」製作

＜質疑応答＞

- リーフレットは八潮市内のどこに設置しているのか。
 - ↳ 資料館にはプラスチック製のラックを用意し、50部から70部設置し、その他生涯学習館やゆまにて等の市民活動支援ラックがある施設には設置している。また、菊水堂の本社販売所にも設置をしている。（別紙 「実績報告会資料3. 仕様・部数/配布場所」を参照）

＜委員長による講評＞

2団体とも、八潮市を思い、市民同士で事業を育み、実績として成果を出している。

八潮市ちゃんねるについては、助成金事業の申請が初めてであったが、ネットワークを駆使して情報を配信し、市民の生え抜きの団体がこのような実績をあげたことは、助成金事業の成功例といってよい。

八潮の地名から学ぶ会については、過去にも助成金の申請があり、実績のある団体である。今回の事業は、市民の方も知らなかった八潮市出身の方の功績を発信する事業を実施された。また、読売新聞に掲載されるなど実績を残された。今後とも市への郷土愛をはぐくむような事業実施をしていただきたい。

- (2) 令和6年度八潮市協働のまちづくり推進事業助成金助成事業の審査について

＜事務局説明＞

事務局より、資料に基づき説明を行った。

事業説明会

事務局による説明の後、令和6年度申請のあった3団体から事業説明について発表した。

①伊草団地の大きな輪

「地域交流サロン事業「みんなの広場」」

＜質疑応答＞

- 団体の運営資金はどのようになっているか。

↳ 660人の会員から会費を200円ずついただいているほか、企業からも寄付金をいただいております、それらをあわせて団体の運営資金としている。

②子ども応援団・結

「体験型安全教室とインクルーシブ防災について考える」

＜質疑応答＞

- 団体の主な活動は防災をメインとしているのか。

↳ 今年度は、正月に能登地方で大きな地震があったこともあり、主に防災を活動を行っているが、防犯活動についても年間を通して、小学校、保育園などで行っている。

③ひまわりプロジェクト

「ひまわりで防災や環境の大切さを伝える」

＜質疑応答＞

- 資料27ページの収支予算書に記載されている耕運機で、150坪の休耕田を耕すのは、難しいのではないかと。安全で適切な耕作ができるようJAさいかつに相談し予算立てをしていただきたい。

- 今回の収支予算書に記載されている耕運機は、実際に使用するとは限りませんよね。それであれば、手作業の代わりとなる耕運機として今後じっくり検討していただきたい。

- 事業の付け加えとして、ひまわりが咲いた後、畑を園児などに見せてあげてもよいのではないかと。

↳ ひまわりの種を配布することなども検討していたため参考にさせていただく。

＜委員による審査＞

各委員による採点結果の報告及び意見の聴き取りにより、審査を行った

※ 集計結果報告及び審査にあたっては、傍聴者との利害関係による影響をなくし、委員の自由な意見に基づいた公正かつ公平な審査を行うため、非公開とした。

⇒ 3団体から説明があった事業について、助成対象事業として適正であると評価し、市に報告する。

4. その他

令和6年度やしお生涯楽習館の事業について

次回、令和5年度の実績報告及び今後の楽習館の事業運営について、ご意見等を伺いたいたため、今後の参考に目を通していただきたい。

5. 閉会